

【保護者様の登園届】

浦安幼稚園 園長様		入所児童 氏名	
病名「_____」と診断され、令和_____年_____月_____日に			
医療機関名「_____」 医療機関連絡先「_____」			
において、症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。			
		保護者 氏名	印またはサイン

幼稚園は子ども達が長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活できるよう、下記感染症について登園許可書の提出をお願い致します。

幼稚園に通園している子ども達がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医師の診断に従い、登園届のご提出をお願い致します。幼稚園での集団生活に適應できる状態に回復してからの登園とされますよう、十分にご配慮ください。

下記の感染症が治り、登園される際は、保護者様の記入される登園届をご提出してください。
(登園の目安は、お子様の全身状態が良好であることが基準となります。)

●医師の診断を受け、保護者様をご記入される登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服24～48時間経過していること
インフルエンザ	症状が有る期間（発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで、幼児は3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腺腫が出現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
咽頭結膜炎（プール熱）	発熱、充血等が出現した数日間	主な症状が消え、2日経過してから
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡、潰瘍が発生した数日間	発熱や口腔内の水泡、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の数日間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事が摂れること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので、注意が必要）	発熱や口腔内の水泡、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
麻疹（はしか）	発症1日前から、発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風しん（三日はしか）	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんがすべて消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
突発性発しん		解熱し、期限が良く全身状態が良いこと
ウイルス性肝炎	A型は発症1～2週間前	症状が消失し、機嫌がよく全身状態が良いこと
新型コロナウイルス感染症	発症の2日前から発症後7～10日程度	症状が改善していること 登園の目安は医師とご相談ください
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
アデノウイルス感染症	急性期の最初の数日が最も感染性あり（咽頭から2週間、糞便から数週間ウイルスが排泄される）	解熱し、症状が消失して全身状態が良いこと
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
その他の感染症	病名	